

『お互いの役割を理解し、信頼度アップ!』

真鶴町自治会連合会と議会議員の懇談会

「防災と各地域の課題」 6月16日(木)19時 町民センター

今回の懇談会は初めての試みとして、全員の話し合いがより深められるように3つの地域グループに分かれて行なわれました。

話題は、東日本大震災をうけて、主に防災についての話し合いが持たれました。日頃自治会においては、住民の皆様の最も近いところで、「安全・安心」に心を砕いておられます。私たち議会としては、町全体が安心して暮らせるまちづくりの仕組みを考えていかなければなりません。

まとめとして、各地域ごとの避難訓練の必要性や、豊かな地域コミュニケーションで自治会加入者の増加を図ることなど、有意義な対話が各テーブルで話し合われました。



東・西・みさき自治会



頼朝まつり(岩海岸)

表紙の写真の投稿をお待ちしております。

自治会からは次のような意見や要望が寄せられました。

- 有事の際に広域避難場所である「ひなづる幼稚園」のカギの管理を見直してほしい。
- 地震で「火災」が起こったら避難経路が変わるがどうするのか。
- 災害時の緊急放送 城口・丸山・城北自治会は何度も繰り返し放送して。
- 防災無線とは別のサイレンを考へては。
- 津波ハザードマップの見直しを。海拔表示を入れて。
- 沖防波堤の高さの見直しを。



城口・丸山・城北自治会



土肥道・岩中央・山ゆり自治会

○防災ラジオの導入を!

以上のような、ここに書ききれないほどの多数の意見や要望がありました。

最後に、お互いの役割を理解し尊重することで、より一層の信頼が深まったと感じました。これからも、笑顔あふれる町づくりのために協力し合うことが支え合うことだと確認できた懇談会でした。

編集後記

今回の視察では、大洗町の議員の方々から、いろいろな話しを聞かせていただき、改めて津波の恐ろしさを実感しました。

なかでも震災時に、一番活躍したのは町の消防団であったということです。

わが町も、岩海岸付近や真鶴港周辺は特に、気をつけなければならぬ地域であり、今まさに、町民の皆さまとともに取り組む課題です。この視察を議員として、今後の真鶴町の防災対策にも生かして行きます。

なお、今回の議会だよりでは、4ページに視察研修報告も掲載いたしますので、どうぞご覧ください。

議会だより編集委員会委員

海野 弘 幸

議会だより編集委員会

- 委員長 村田 知子
- 副委員長 神野 幸章
- 委員 海野 弘幸
- 委員 岩本 克幸
- 委員 二見 和幸
- 委員 青木 殿